

一年間大変お世話になりました

サンホセ日本人学校 校長 山本 昇一

皆様、此のところコスタリカからしからぬ天候が時々見え隠れしているとの風のうわさを耳にします。火山灰が飛散するなど自然の力には遠く及ばない私たち人類ですが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、二〇一七年四月十七日から平成二十九（二〇一七）年度の教育活動が始まりました。派遣教員が二名帰国し、新たに二名の派遣がありました。中学部には二名の新入学生を迎えました。小学部九名、中学部五名計十四名の全校生徒で動き出したのがつい昨日のようです。

学校は、教育目標を「知・徳・体の調和のとれた教育を目指し、国際性豊かな人材の育成を図る」とし、日本人としての資質や能力をのびし、国際社会に貢献できる人材となるための基礎基本を育成しようとしてまいりました。さらに、広く現地校との交流や現地校に通う日本人のお子さんの体験入学などを通して、交流を深め日本人学校の良さをPRしてまいりました。今年度はお陰様で、学校を会場に開催された日本人会の行事や学校行事などに、多くの日本人会員、学校の近隣の住民、コスタリカに留学している高校生や大学生諸君が参加し、大変にぎやかに和やかなムードで楽しいひと時を過ごすことができましたことは、大変喜ばしいことでした。

次年度は、学校教育目標は変わりませんが、今年度実際に教育活動を実施し、保護者の皆様から頂いた評価、児童生徒による評価、そして、私たち教職員による学校の自己評価をもとに、工夫改善をしてより良い日本人学校となるよう努力してまいります。児童生徒数は少ないのですが、規律のある中にもあたたかい学校生活を送ることができるように、教職員一丸となって邁進したいと存じます。

一年間、保護者、日本人会、友の会の皆様そして関係の皆様からのご支援ご協力に深く感謝を申し上げます。今後ともこれまで同様ご理解ご支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。

卒業に向けて

ありがとう

中学部三年 藤沢 尊

これで、僕がサンホセ日本人学校にいられる時間が終わる。嬉しさがある一方、ものすごく寂しい。今はもうないけれどいつも高いところから見守ってくれたポロの樹、僕を良くしようとしてくれた先生方、仲良く遊んだ友達、周りから僕のことを応援してくれていた人達、本当にありがとう。母校で作った思い出は絶対にならぬ。

挑戦

小学部六年 阿部 花穂

私はこの一年いろんなことに挑戦しました。例えば、児童生徒会副会長や健康栽培委員長です。この二つをやりとげて知ったことがあります。それは、どれも最初は不安ですが、みんなをまとめてそれが成功したらどんなにうれしかという事です。中学生になったら今年度以上にみんなをまとめ成功させ、達成感を味わえるような挑戦をしたいです。

皆さんのおかげ

小学部六年 大塚 咲喜

振り返ると、あいうえお教室から始まり、アニモタイム、宿泊学習、ドスピノス工場見学などたくさん思い出ばかりです。これらの経験は日本人学校でしかできないことばかりです。卒業したくないくらい楽しかったです。この六年間は日頃から支えてくれた友達、家族、皆さんのおかげです。ありがとうございました。

もうすぐ卒業

小学部六年 澤田 充宏

「もうすぐ卒業式だね。」と言われても正直ピンときません。卒業して来年には中学校に行くという実感が自分にはまだありません。しかし、いつまでもだらけていないで身を引き締めて、卒業生という実感を持ち、残りの小学生生活を送りたいです。そして中学部入学後悔いが残らないように今全力で勉強を頑張りたいです。

パトンプス

戸松 浩一教諭(平成二十七年派遣)

赴任一年目、どうやって授業を進めるのか悩んだ日々。保護者の方に文章をスペイン語に翻訳していただいたこともあり、一年後、教科書を自分一人で読めるほどに成長した姿がありました。本校は子どもと保護者と教員が家族のように協力し合える学校です。私の理想とする学校、子どもたちとここで出会いました。そして、先生方の想いのパトンプスをつなげてきた学校でもあり、その想いが素晴らしい子どもたちを育ててきました。パトンプスをつなげたか分かりますが、三年間温かくお支えいただきありがとうございます。



- 〈4月の行事予定〉
- 12日(木) 入学式・着任式・始業式
 - 13日(金) 集金
 - 15日(日) PTA作業(10:00~12:00)
 - 17日(火) 身体測定
 - 27日(金) 児童生徒会役員選挙
 - 28日(土) 授業参観・学級懇談会
PTA総会・合同避難訓練
 - 30日(月) 振替休日

- 〈5月の行事予定〉
- 2日(水) 集金
教育相談週間(8日まで)
 - 4日(金) こいのぼり集会
 - 7日(月) 水泳授業開始
(毎週月曜日)
家庭訪問(11日まで)
 - 18日(金) 児童生徒総会
 - 31日(木) 中間テスト1日目

—御礼—

○3月10日・11日の2日間にわたり、日本文化週間会場にて、保護者や学校関係の皆様がバザーを開催してくださいました。皆様のご協力により、350,470コロンの売上となりました。これらは児童生徒のために有益に使わせていただきます。



○薬師寺様より30,000コロンの寄付をいただきました。ありがとうございました。

難しく、楽しかったです。母と一緒に校庭で体を動かすことができました。結局優勝はできなかったけれど、一緒にできたということが私のトロフィーです。



自分だけのトロフィー

小学部一年 戸松 一葉

社会科見学
小2・3・4年
トウカーンレスキューランチ



わたしは、トウカーンレスキューセンターでサルやナマケモノやフクロウなどの動物を見ました。一番おもしろかったのは、サルの友達がとりだした話です。一緒のおりにいて不思議な感じがしました。



小学部四年 加瀬 なおみ

二月二十六日に、トウカーンレスキューランチに行きました。いろいろな動物がけがをしていただけ、しいくいんさんがお世話して、元気になっていました。ぼくも、そういうしごとをしてみたいです。そして、大切なしぜんを守っていききたいです。



たくさんの動物、元気になくれ!

小学部三年 大塚 竜生

日本人会・日本人学校合同大運動会

チャレンジ

一月の終わりに、うんどう会がありました。思い出にのこったことを二つ書きます。一つ目は組み立てです。みんなできよりよくしてドミノをやって、じょうずにたおれることができました。二つ目はダンスです。おもしろい動きがあり、れんしゅうも楽しかったです。このうんどう会は、いろいろなことにチャレンジしてがんばれたので、大せいこうだつたと思います。

小学部二年 澤田 宏美

運動会の思い出

いよいよ待ちに待った運動会がはじまりました。今年、私は赤組でした。全力でがんばりました。一輪車や組体そう、それにダンス。覚えるのがけっこう大変でしたが、みんなの心を一つにしたからいい運動会になりました。来年は五年生になりリーダーになるので、みんなにわかりやすい教え方で教えて、楽しんでもらいたいです。

小学部三年 藤沢 満希



ついにこの時が来た

小学部五年 戸松 一心

「ついにこの時が来た。」僕の心で炎が燃え上がった。僕はこれまで騎馬戦を何度もしてきたが、あまり良い思い出はなかった。しかし、一番好きな競技だった。僕は必死に相手に突撃して行った。「ピー」終わりの合図が鳴った。僕だけで敵の三分の二の軍勢を倒すことができた。これまでに最高の運動会だった。僕はこの時初めて勝利を知ったのだ。

運動会

小学部一年 澤田 正宏

一年ぶりの運動会。今回こそ勝つつもりでしたが負けてしまいました。ですが、とても楽しく運動会が出来て良かったです。競技ではたまには勝ちましたが接戦では負けることが多かったです。応援が足りなかったと思っています。だから来年団長でも団長じゃなくてもみんなを思いっきり応援したいです。来年が楽しみです。

親子ふれあいデー

グランドゴルフ

小学部四年 丸山 雷拳

今日は、グランドゴルフで遊びました。はじめの前は、勝ちたい気持ちがたくさんありました。ぼくとおばあちゃん打った回数三十九回でした。負けたのでとてもやさしかったです。来年は勝ちたいです。

